

3月の書籍
ベスト5

山陽堂だより 105

2018年4月卯月

4月のお休み

4/4(土)・日・祝

1. 星空の谷川俊太郎
質問箱 12月1日
谷川俊太郎著 祖田孝輔 絵

1. おひさまでたよ
北村けん著 絵本館

2. ホールのうたなこは
糸井重里著 12月1日

2. 羊と金網の森
宮下奈都著 文芸春秋

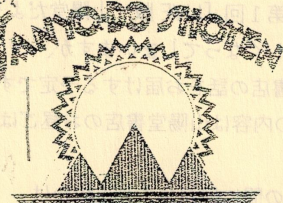
3. 「考える人」は本を語る
河野通和 KADOKAWA

4. 上と向いてアール
小田嶋隆著 ミナエ

4. いらいあしたへ 大人の流儀
伊集院静著 講談社

4. 見えない 漆加の著 双葉社

5. はちの旧文心 伊丹十三著
7月とはち



山陽堂書店

・3/30(金) - 4/9(月) 日休

「五人展」

書籍や雑誌を中心に活躍する作家たち
太田又晴/北村けん/信濃ハズ/保地直美
山下アキによる「五人展」です。

チャリ-山陽堂では一昨年に続き二回即
展示になります。前回同様、各自好きな
本やそれにまつわる世界などを描いて
発表します。是非お立ち寄りください。

・4/19(木) - 5/2(水) 日祝休

4月28日は、大切な人に本を贈る日
サン・ジョルジュの日「本と私」展

「サン・ジョルジュの日」は、スウェーデンのカリニヤ
地方に長く住む、本を贈りあう祝祭日です。
シェクスピアやセルバンテスの命日でもあること
から、ユネスコ「世界の日」として世界中に
広がり、毎年各地で催しもの開催されています。
今年山陽堂では、ご来店いただいた方には
これまでに自分から出会った「本」、その思い出など
書店の2階チャリ-で

たくさんの方と共有させていたたく

参加型の展示をいたします。「本」にみなさまの心と注いでくださいます。
というようにお楽しみいただけます。

今月のこゝろ

学校で一番になるには
学校の事許りを勉強すれば
わけもなし、併しお気の毒
なから天下の仁事と学校の
仁事と同じかろす。

正岡子規 1867. 1902
一徹 明治史著 百年の管見

創業127年
はじめての試み

Live版 山陽堂だより

はじめます!

いよいよ来週4月13日(金)第1回「LIVE版・山陽堂だより」が始まります。

「いよいよ」などという仰々しくなっていますが、
「おしゃべり本屋」として山陽堂書店の話をお届けする予定です。

おしゃべりは約30分ほど、その内容は山陽堂書店のお昼ごはんから
最近の取り組みまで。

「お昼ごはん」と「取り組み」の間に何が含まれるのかは
当日お確かめください。

何だそれ?

とお思いになったそんなみなさんのお越しをお待ちしております。

『LIVE版・山陽堂だより』

第1回 4月13日(金) 19:00 (※入場は21時まで)

入場料: 500円 (ワンドリンク付) 1階レジでお支払いください。

19時以降にお越しになられた方は1階入口をノックしていただき

「山陽堂だより」にきた旨をお伝えください。

イベント後は当日限りのBar営業(有料・~22時頃まで)を致します。



「万年筆からはじまる物語」より

万年筆が大好きでたくさん集めました。

でも愛用しているわけじゃない。

時々出してはあんな字を書いたりする。

インクも色々買いました。どれか一番書きたいか考えたけど、今書いている

PILOT KAKUHO 中筆、これか。とずっとスラスラ書けることにびっくり!!

幸福もそんな感じなんだろうな。あんなにいいこれはない。

迷ってみても、ほら。こんな近くは無理なくらいこれはあるんだ。

手に入れたら、迷っている万年筆とインクがある。インクも、ある人と思えば可なり。

惹かれる。これも魚や、うなぎの存在のよう。でもこれには眠くておかしな人だ。

一年後、十年後か、その先のまたいつか。これを見返した時の自分が

今よりも素敵で女性であるとうれい。

高2の時にここへ来た私。そして今ここにいます。

日々変化する時代の中で、変わらぬ何かを手に入れた。

「万年筆から訪ねてくたさうな方に
前の人から書いた文につなげて
物語をつづいてもらいます。」